

平成28年6月6日

議会と語る会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会と語る会 1班
班長 柏木博美 印

私の班は、下記のとおり議会と語る会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 1 開催日時 平成28年5月19日(木) 19時00分～ 21時00分
- 2 開催場所 北大井地区 JA北大井支所
- 3 出席議員 高橋公・早川聖・竹内健一・柏木今朝男・清水喜久男・依田善典・中村憲次・
柏木博美・林稔
- 4 参加人数 26人
- 5 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨
 - (1) 市政に関すること・・・なし
 - (2) 議会に関すること・・・なし

6 意見交換の内容 要旨

(1) 市政に関すること

項目	現状 ◆課題	解決策
学校改築	<p>① 校舎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設が古い ・夏暑く冬寒い ・東小の施設が古い ・東小の正門からの登下校が危険 ・東小の校舎・内装が老朽化・現代に対応した建物になっていない <p>◆税収、児童数の減少を考えると小学校の統廃合は必要</p> <p>◆市は借金が多いのに改築は出来るのか</p> <p>◆学校の改築は必要</p> <p>◆小中一貫校は可能か</p> <p>◆東小の正門からの登下校が危険</p> <p>◆東小の校舎・内装が老朽化・現代に対応した建物になっていない</p> <p>② 学校の機能の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所としての機能 ・コミュニティとしての機能が乏しい <p>③ 児童数、統廃合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校改築は少子化を見据えて長い目で見てほしい ・生徒数が減っている ・20年先には児童数の減少 ・美南、東小の児童が多いので学区の再編成 ・千曲小の行く末が懸念 <p>◆区により同じ区で2つのPTAがあり複雑20年先には児童数の減少</p>	<p>① 校舎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改築費資金の調達方法を考える（学校一校30億円・国から3分の1の補助） ・スクールバスの活用 ・財源を増やす子育て世代を小諸に住む政策を掲げる ・時代に合う改築をする <p>② 学校機能の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能の複合化 ・公民館・避難場所の整備 <p>③ 児童数、統廃合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学区の見直し ・美南、東小の児童が多いので学区の再編成 ・統廃合の検討をする ・行政から素案を提案して欲しい ・統合するしかない ・新規での計画 ・野岸・坂の上小の統合 ・美南小の分校 ・水明・千曲小を芦原中に統合し小中一貫校にする

<p>公共交通</p>	<p>④ 通学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帽子は危険・ヘルメットをかぶっていない ・ケチカ区から通学で、サンライン交通量が激しく横断ができない <p>⑤ 学校改築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野岸小は改築するので存続ありきか ・野岸小の改築は複雑 ◆野岸小改築で市全体の改築計画が狂ってしまう <p>⑥ 教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校間の教員バランスはどうか ・教職員の質が落ちていて、プライベートを優先している ・保育園の先生が園児に罵声をあげる ◆バランスの取れた教職員の再配置 ◆小中一貫校も視野に入れる <p>○利用周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約方法がわかりにくい ・利用方法がわからない ・仕組みがわからない ・愛のりくんの便利性をいかに市民に浸透させるか ・利用者へのPRはどうなっているのか ・愛のりくんPRが足りない・認知度が低い ・利用の仕方がわからない <p>○利便性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用している人はかなり使用している ・利用する人が現在すくない ・運行業者の各地域への説明不足 ・小諸市以外に行ける地域が少ない ・愛のりくんは、現在は必要としない 	<p>④ 通学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な帽子またはヘルメットに変える ・正門歩道の整備 ・押しボタン信号の設置・歩道橋の新設 <p>⑤ 学校改築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校改築計画を早く作る。 ・時代にあつた東南部の地域の見直し ・統廃合を含めた計画をつくる ・優先順位を分かり易く <p>⑥ 教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒数に応じた見直し ・質を上げる <p>その他</p> <p>雇用先の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ等の会合に来て説明するようにすすめる ・利用者に意見聞く ・ゆるキャラなど使い宣伝を広くする(知らない人が多いから) ・商店街の活性化 ・電話のフリーダイヤルはどうか ・まずは自分で利用してみる ・小諸市中心部を核とするため活性化が必要 ・市役所・病院で市街地が活性化すれば高齢化社会の中で ・利用者の声を集約し小冊子にまとめて配布する ・利用者のニーズをつかむ ・利用率向上に向けてデータベース化を図る
-------------	---	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・我が家は利用する予定が今のところない ・市の予算はどの程度か ・介護者等弱者への利用率はどうするのか？ ・介護タクシーの運行は、現状は出来ているのか？ ・予約が大変、予約の締め切り時間が早い ・朝夕のバス停が少ない、路線が足りない ・朝夕のあいのりが無い <ul style="list-style-type: none"> ◆利用増が見込めるか疑問 ◆行きたいところへの直行ができないか、時間がかかる ◆直接目的地へ運行はできないか ◆予約したことを忘れたときはどうか ◆狭い道路等にまで送迎できる車があるのか？ ◆乗り継ぎ時間がもったいない ◆市内（駅）を起点に考えすぎている。もっと広い範囲で考えて欲しい ◆すみれ号の時より利用料金が高い ◆予約変更するシステムはあるのか ◆利用者の声をお知らせするものが欲しい ◆利用者の生の声を聞きたい ◆利用状況、乗り方などをつかむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・日中の定路線バスの増便をはかる ・公共交通に充てる予算を増額する <p>○結論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛のりくん利用するには、中心地の賑わい・活性化が第一である。
--	--	---

(2) 議会に関すること・・・なし

○まとめ

利用者が一人もいないため、現状がわからない。よって利用した方からの意見を吸い上げて改善するには、各区ので開催されている老人クラブや健康達人クラブ等に出向き、利用者ニーズを把握することが大事。

予約をはじめ利用方法等がわからない。細かな字の時刻表は、年寄りには読めない。電話フリーダイヤルにする。料金が安い。便数も減り具合が悪い。戸口からというのが狭い道に入れない車両で困る。軽自動車も必要ではないか。

さらには、利用促進するのであれば、もっとゆるキャラなど活用しPR等行い、他の会場で出された現状や課題を改善する必要がある。

街中へ誘客するのであれば、相生町等中心部に魅力がなければならない。

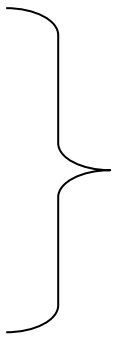
利便性を向上させるのであれば、公費を削減するのではなく、予算を増額しなければならない。

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨（持ち帰って検討しますと回答したもの）

- (1) 市政に関すること・・・なし
- (2) 議会に関すること・・・なし

8 次回語る会に向けた改善点

- (1) 報告会準備について
- (2) 当日の運営について
- (3) 議会報告について
- (4) 意見交換について
- (5) 参加者について
- (6) 開催時期・時間について



5/29開催議会と語る会実施報告書に
一括掲載